

# 畑作・野菜・花き生産情報 第3号（要約版）

令和5年6月20日  
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

- ◎ 小麦の刈取適期は平年より早い6月末からとなる見込みです。適期収穫に努めよう。
- ◎ にんにくの収穫期は平年より早まっています。適期収穫、適正乾燥に努め、高品質なにんにくに仕上げよう。
- ◎ 高品質な花きの生産に向けて換気や遮光をこまめに行うなど、施設内の温湿度管理を徹底するとともに、病害虫の早期発見・早期防除に努めよう。

## ○ 小麦

- 1 刈取適期は6月末からとなる見込みである。品質が低下しないよう適期に収穫する。
- 2 効率的に収穫作業を行うため、ほ場の排水対策を徹底する。

## ○ 大豆

- 1 は種後の出芽は、順調である。
- 2 中耕・培土は、1回目は本葉2～3枚の展開期に初生葉のつけ根まで、2回目は本葉5～6枚の展開期に第1本葉のつけ根まで土寄せする。
- 3 害虫の適期防除に努めるほか、排水対策を徹底する。

## ○ にんにく

- 1 地下部の肥大は平年を大幅に上回っており、収穫期は、平年より早まっている。
- 2 盤<sup>ばんけいぶ</sup>茎部とりん片の尻部がほぼ水平となる収穫適期に収穫できるよう、試し掘りを行い確認する。
- 3 乾燥は、適温の乾いた空気が、ムラ無く、十分量にんにくの間を通るようにする。

## ○ ながいも

- 1 1回目の追肥は、①植付後の日数、②新しいもの長さ、③つるの伸長を目安として、適期に行う。
- 2 採種ほ場は、ウイルスの伝搬を防ぐため、10日間隔でアブラムシ類の防除を行う。
- 3 大雨に備え、明きよを排水溝へ接続するなどの対策を徹底する。また、植溝が陥没した場合は、速やかに埋め戻す。

## ○ 春夏にんじん（トンネル栽培）

- 1 地上部は平年並、地下部は平年を上回っている。
- 2 葉の半数以上が地際部まで垂れ下がった頃に試し掘りを行い、M、L級が中心になった頃に収穫する。

## ○ ばれいしょ

- 1 草丈、茎数は平年を下回っている。
- 2 疫病の防除を徹底する。
- 3 早出し栽培（マルチ栽培）では6月下旬頃に試し掘りを行い、いもの肥大を確かめて収穫期を決める。

## ○ ごぼう

- 1 草丈、葉数は平年を大幅に上回っている。
- 2 除草、病虫害防除を適期に行う。

## ○ メロン

- 1 トンネル栽培（4月下旬定植）では、主づる長は平年並、主づるの葉数は平年をやや下回っている。着果節位の開花は順調である。
- 2 こまめな温度管理で生育の促進を図る。特に交配期は最低気温15℃前後を目安に管理する。
- 3 交配はミツバチ等訪花昆虫を利用するか人工交配を行う。曇雨天が続く場合はホルモン処理を併用する。

## ○ ねぎ

- 1 3月下旬定植、4月中旬定植ともに生育はおおむね順調である。
- 2 草勢の維持に努め、適期に培土や追肥を行う。
- 3 べと病等の病虫害防除を徹底する。

## ○ 夏秋ギク

- 1 生育は順調だが、一部でアブラムシ類やハモグリバエ類の発生がみられる。
- 2 側枝（わき芽）は早めに除去する。
- 3 施設栽培では、花首の伸長を抑えるため、ビーナイン顆粒水溶剤等の適期散布で品質の向上に努める。
- 4 白さび病等の予防と、アザミウマ類等の早期発見・早期防除に努める。

## ○ 秋ギク

- 1 10月出荷は6月下旬～7月上旬を目安に定植する。
- 2 定植後は、軽くかん水して活着を早め、摘心を実施する場合は、苗が活着してから行う。

## ○ トルコギキョウ

- 1 生育は順調で、全般に病虫害の発生は少ない。
- 2 発らいまでは根の張りを良くするため、乾湿の差をつけて管理する。
- 3 換気や循環扇等を活用し、日中25℃以下、夜間15℃を目標に温度を管理する。

※農ナビ青森 (<https://www.nounavi-aomori.jp/>) に本文を掲載しています。

◎『日本一健康な土づくり運動』展開中 ～元気な作物は健康な土が育みます～

◎令和5年度青森県農薬危害防止運動展開中 ～農薬は適正に使用しましょう～

◎食中毒を防ぐため、生産段階から「野菜の衛生管理」に努めましょう。

◎備えあれば、憂いなし！ 農業保険を活用しましょう！

◎農作業事故と熱中症にご注意ください！



報道機関用提供資料	
担当課	(畑作)
担当者	農産園芸課稲作・畑作振興グループ 総括主幹 成田真樹 (野菜・花き) 農産園芸課野菜・花き振興グループ 総括主幹 木下均
電話番号	(畑作) 直通 017-734-9480、内線 5073 (野菜・花き) 直通 017-734-9485、内線 5076
報道監	農林水産部 次長(農商工連携推進監) 成田澄人 内線 4966